

わが社の求める人材



六興電気 人事部長
山田 路子さん

文理問わず個性に誇り持ち自分の言葉で

建設工事のプロジェクトでは、多種多様な会社が一つの目標のためにチームを結成し、各々の得意分野を活かして協力し合いながら完遂させます。当社の中身も同様です。六興電気という「チーム」の中には年齢や学歴、文理、性別、国籍を問わず、さまざまな社員が必要なのです。「金太郎飴」のように、どこを切っても同じような社員だけでは、たった一つのことしかまともにできない会社になってしまいます。

人にはそれぞれ個性がありますが、当社の求める人材は自身の個性に誇りを持ち、それを自分の言葉で伝えることができる方です。何でもスマートにこなす平均的な方というより、「ここだけは誰にも負けない!」と言えるような方を必要としています。面接でも上手に質問に答えることなど求めています。世間の一般的なことを上手に話すのではなく、自分の言葉で自らの考えを伝える力が大切だと思っています。

当社の仕事では専門知識も必要とされますので、それだけで「本当に電気設備工事をやっていけるのだろうか」という不安もあるでしょうが、そこはやる気さえあれば後からでも身に付けることができます。

当社では文理問わず若い社員に早く一人前の技術者になってもらいたいと考え、2013年から現場実務の実践教育を主とした早期育成プログラムを導入しました。新人教育の一つのゴールである「独り立ちする」までの具体的な目標時期を明確にし、かつ、自身のスキルアップを実感できるプログラム内容となっています。

どんな経験であっても役に立たない経験などありません。「経験する」ということでさまざまな不安を少しでも解消し、「できる」「わかる」という自信と積極性を養ってほしいと考えています。

若い皆さんにはぜひ「自分で考えたことを自分の言葉で伝える力」を身に付けてください。それを基に多くの経験をして、ぜひ当社のステージで活躍してほしいと思っています。